

【施設状況】

グループ名称	保育園(芋井、青池、清野、西条)								
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会					法人番号	5100005001689		
所管課	主	117000	保育・幼稚園課	副					
構成施設	1506	芋井保育園							
	1517	青池保育園							
	1499	清野保育園							
	1508	西条保育園							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	・青池保育園:鉄骨平屋造 398.45㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・西条保育園:鉄骨平屋造 426.87㎡、定員40人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・清野保育園:鉄骨平屋造 493.02㎡、定員30人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 ・芋井保育園:鉄骨平屋造 392.40㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭								
施設設置目的	児童福祉法に基づき、保育を必要とする児童を保育するための認可保育所を設置する。								
基本方針等	長野市保育所設置及び使用条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例施行規則、長野市保育所管理規則に定める規定に従う。								
主な実施事業	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育事業の実施								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			当該指定管理者の指定回数	6 回
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の管理運営開始日 平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。				評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)				3

		利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		青池保育園 在園児数	人	18	14	12	11	92%	
		西条保育園 在園児数	人	42	38	38	38	100%	
		清野保育園 在園児数	人	31	32	34	35	103%	
		芋井保育園 在園児数	人	12	15	20	12	60%	
		合計	人	103	99	104	96	92%	
		(特記事項) 在園児数は、毎年度3月1日現在の人数							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の実施</li> <li>・保育に関する相談</li> <li>・特別保育の実施</li> <li>・通園バスの運行(芋井保育園)</li> </ul>			《青池》 コロナ感染防止の為小学生との交流会・地域老人との飲食を伴う交流会は実施しなかった。				
	自主事業								
サービス維持・向上の取組み(広報等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園開放や園行事について、子育て情報誌への情報提供と掲載</li> <li>・一時預かりの実施</li> <li>・行事等に関するチラシの配布</li> <li>・世代間交流の実施</li> </ul>								

3

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
		(2) 調査、会議等の内容	《青池》・玄関に意見箱を設置したが投函なし。個別懇談会(年2回実施)や保護者会、送迎時などに保護者から意見、要望の聞き取り。・年度末に行事等のアンケートを実施し、結果を踏まえて次年度の行事等に反映できるかを検討する。 《西条》・行事参加に関してアンケート調査実施 《清野》・園児全体に連絡ノートを配布した。・送迎の際担任と保護者とのやり取りの中で、要望があれば受けた。・個別懇談会を実施し、意見や希望などの聞き取りをした。・入園説明会・保護者会を開き保育園の現状や、事業計画などを伝えた。 《芋井》・保護者参加の行事終了後、アンケートを実施し保護者の意見を把握した。・個別懇談会で、意見や要望の聞き取りをした。	
		(3) 調査、会議等の結果	《青池》・玄関に意見箱設置したが投函なし。個別懇談会では全員に意見の聞き取りを行い、個別目標に反映。 アンケート回収率100%。結果を行事方法等に反映。 《西条》・コロナ禍ではあったが、アンケート結果により行事に参加することがあり良かった。 《清野》・送迎の際、できるだけ担任と保護者が直接やり取りできるよう心掛けた。 ・事業計画や大きな修繕などについては文章にして、保護者会総会や入園説明会で具体的に伝えるようにした。 ・個別懇談会は、全員に実施し、保護者の想いや願いを把握し個別目標に反映した。 《芋井》・アンケート結果を保護者と共有。回答が必要な内容については速やかに解決できるように努めた。・個別懇談会の内容は職員間で共通理解し、統一した指導に努めた。個別の支援計画にも反映させた。	
	利用者からの要望・苦情等	(1) 良好とする評価	《青池》・地域及び保護者の協力により円滑な事業運営がされている。園児減少に伴う今後の保育園継続についての危機感を持っている。のびのびとした環境での保育・個々を尊重した保育については高評価を受けている。・コロナウィルスの感染が心配される状況ではあったが、運動会やたのしみ会など実施したことが高評価だった。・保護者の参加が中止・人数制限になる行事もあったが、年長の保護者の参加については配慮したことが喜ばれた。 《清野》・運動遊びなど体幹を鍛える活動について評価が高い。(巧技台は評価が高い) 《芋井》・保育参加日:クラス毎に分かれていただき、日常に近い様子が見られて良かった。少人数なりの面白さがあった。・夏祭り:親子で参加出来て一緒に楽しむことが出来た。・運動会:一人ひとりの個性、今出来ることが大切にされていて良かった。・発表会:時間に余裕があり良かった。一人ひとりの出番があり、子ども達がやりたいことを無理なくやらせているのがとても良かった。会場全体で楽しんでいる様子が良かった。・全体:園内でのケガや小さな異変について報告相談してくれるので安心できる。外に出る機会が多く、いろいろなものに触って観察して自信に繋がっていると思いがたい。体を良く動かすので、お昼寝をしても夜の寝つきが良く助かる。	4
		(2) 苦情・改善等の要望事項	《青池》・改善等を求める意見はないが、園児減少による保育園継続を心配する声はある。 《清野》①夏まつりに泣いていて参加することができなかった。②おたのしみ会で写真を撮りたいのにほかの園児が前に立ってしまい写真が撮れなかった。卒園式には写真が撮れるようにしてもらいたいと担任に要望がある。③園児同士引っ張り合いお昼寝布団の紐の縫い付け部分が少し破れてしまう。 《芋井》①未満児クラスの保育参加日も計画してほしい。②帰宅すると水筒の中身があまり減っていないことが気になる。お迎えに行く顔が真っ赤になっていることがあるので気にしていただけるとありがたい。③運動会の種目にかけて、竹馬がなかったのが残念だった。春になったら竹馬をやらせてほしい。	
		《対応措置》	《清野》①新しい環境に対し不安になってしまうことがあるので事前にこんなことをするなど伝え、安心して活動に参加できるようにしていく。②おたのしみ会で写真が撮れなかったことに対し謝罪する。卒園式の流れ立ち位置の状態を説明することで卒園式については了解していただけた。③最初に説明をし謝罪した際は大丈夫ですと話されたが、後日懇談会で不満に思っている様子がうかがえたので、再度謝罪して了解していただく。 《芋井》①未満児は、保護者から離れられなくなったり、泣いてしまう姿が見られることが多いので、保育参加ではなく、懇談会を実施、その中で、ビデオ撮影した日頃の様子を見ていただいた。②水分補給していない園児には個別に声をかけるようにした。園児の顔色、体調をさらに確認するようにした。③日々の生活の中にマラソンを取り入れ、運動会に繋がられるようにした。竹馬に親しめるように、子ども達がすぐに手に取れる所に配置し直した。	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,355,000	利用料金	2,933,030	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	167,095,000	指定管理料	172,969,420		雑(納付金)		雑(納付金)	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料	
	その他収入	2,051,000	その他収入	1,535,049		その他		その他	
	バス運行事業事業	2,778,000	バス運行事業事業	2,778,474		保育料	7,056,930	保育料	9,208,340
	補助金	3,095,000	補助金	6,390,731		国・県補助金	1,267,280	国・県補助金	1,176,000
	計	178,374,000	計	186,606,704		計	8,324,210	計	10,384,340
支出	人件費	155,834,000	人件費	139,101,215	歳出	指定管理料	172,969,420	指定管理料	163,203,840
	設備管理費	1,089,000	設備管理費	817,475		委託料	2,778,474	委託料	2,869,679
	備品購入費	3,089,000	備品購入費	4,647,048		需用費		需用費	
	修繕費	1,600,000	修繕費	1,428,144		役務費		役務費	
	光熱水費	5,528,000	光熱水費	4,817,596		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	10,760,000	事業費	7,550,370		修繕費		修繕費	
	事務経費	7,217,000	事務経費	5,765,892		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	6,880,000	本社経費	5,628,711		備品購入費		備品購入費	
	その他	1,477,000	その他	1,532,071		その他		その他	
	補助金		補助金			補助金	6,390,731	補助金	3,958,112
計	193,474,000	計	171,288,522	計	182,138,625	計	170,031,631		
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益	-15,100,000		15,318,182		差引	-173,814,415		-159,647,291	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								81.2%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額では、本社経費とする退職年金共済事業者負担分、PC関係負担分などを「その他」に計上していたため。					

5 管理運営全般 ※ すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績(うち市内雇用職員数) 園長4(4)人、保育士39(37)人、調理員15(15)人、バス運転手2(2)人、バス添乗員1(1)人 計61(59)人	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価			
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	4			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>協定内容・指定管理者提案</th> <th>追加された内容、未実施の内容及びその理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係団体と連携し、子育て支援の実施。</li> <li>・地域行事への積極的な参加。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止により中止</li> <li>《青池》地域老人とお茶のみサロン、運動会、夏祭り</li> <li>《西条》高齢者との交流</li> <li>《清野》高齢者施設、老人クラブ、小学校との交流</li> <li>・追加</li> <li>《芋井》小学校との合同避難訓練、地震体験車での地震体験</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>		協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係団体と連携し、子育て支援の実施。</li> <li>・地域行事への積極的な参加。</li> </ul>
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係団体と連携し、子育て支援の実施。</li> <li>・地域行事への積極的な参加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止により中止</li> <li>《青池》地域老人とお茶のみサロン、運動会、夏祭り</li> <li>《西条》高齢者との交流</li> <li>《清野》高齢者施設、老人クラブ、小学校との交流</li> <li>・追加</li> <li>《芋井》小学校との合同避難訓練、地震体験車での地震体験</li> </ul>			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>合計得点</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">70</p> <p style="text-align: right;">--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	4	16	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	

評価理由	・「管理運営全般」について、職員の適正配置をしていることと、施設運営が円滑に実施されていることから「4」とした。
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地に近いことから、入所児童が少ないことや保護者の勤務場所の事情で地域内の保育所に入所が難しい状況はあるが、地域との連携や各保育所の魅力ある保育運営をPRし園児獲得ができるように努める。</li> <li>・指定管理者による保育事業は地域の特性を生かし、これまでの経験から地域との連携した保育所運営により、地域や保護者から評価を得ていることから、引き続き、指定管理者に運営を委託している。</li> </ul>	<p>立地的に厳しい中、園児獲得の努力もあって各園10人以上の園児が確保できた。</p> <p>コロナ禍であったが、飲食をせずに交流をするなど方法を変えて実施することができた。</p>	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、子どもが安心・安全に利用できる保育事業を維持する。</li> <li>・地域と連携した保育所運営を継続し、魅力ある保育所として園児獲得のPRに努める。</li> </ul>
---------------------	--



指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

《青池》・発達支援員巡回指導を継続して取り入れ気になる園児への保育方法を習得した。・園児募集のポスター掲示・回覧の実施により園児獲得の努力をした。・雪上運動会を始めとして恵まれた環境を生かした保育の実施。

《西条》・地域のお年寄りとの交流は難しくなっているため、そのほかの交流行事を積極的に行った。・感染対策に気を付け行事食に工夫し提供に努めた。・まん延防止期間を除き一時保育の受け入れをし入所に繋がられるよう努めた。

《清野》・保育園出入口の錠前が破損してしまったため、引き違い戸錠前交換をし防犯性を高めた。・障害のある園児や発達の気になる園児の受け入れをする中で、日々の活動が制限されないように保育の内容を工夫した。・昨年度コロナウィルスの感染拡大を踏まえ、国や県の補助金で購入した電解水生成装置で作った生成水を使い園内の消毒に努めた。また、机など購入した備品を活用し密にならないよう引き続き配慮した。・引き続きコロナウィルスの感染拡大を踏まえ、園開放や、保護者参観など制限しなければいけない場面はあったが、できるだけ園児の様子や活動を見ていただけるよう時間や人数を考えながら実施した。

《芋井》・プールのフェンスを新設し、外部から園児のプールの様子が見えないようにした。・コロナウィルスの感染防止のため、補助金で「玩具の殺菌庫」を購入し、玩具の毎日の消毒に努めた。空気清浄機を購入し、各部屋に設置して感染防止に努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

《青池》・支援システムを活用し業務の効率化を図った。・勤怠システムで勤務時間の管理をする事で時間内で仕事が終えられるように努力をした。

《西条》・業務分担を明確にし職員間で協力しながらすすめられるようになった。

《清野》・勤怠管理システム導入により時間外の把握が確実になり、計画的に仕事ができるようになった。・記録の見直しをし、省けるものはないか検討した。・保育士の一日の仕事の流れを確認し、早番・遅番の業務の見直しなどおこなった。

《芋井》・記録内容の見直し、記録をする時間の確保に努め、勤務時間内で終わることが出来ようにした。・玩具の殺菌庫を購入したことで、玩具の消毒時間が短縮され記録をする時間に充てることが出来た。

③ その他

《青池》・研修への積極的な参加を行い、保育の質の向上に努めた。

《西条》・BCP計画作成を進めているが、今後も見直しを行いながら、完成に努める。

《清野》・BCP計画の策定を急ぐ。・災害時の園児の保護者への引き渡し方法について、具体的にマニュアル化する。

《芋井》・BCP計画の策定を始めた。・災害時の園児の保護者への引き渡しについて検討した。R4年度マニュアルを作成し実施予定である。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

《青池》・園舎・厨房等の機材の老朽化が進んでいる。修繕箇所の増加。・園児減少による保育園存続に関して保護者・地域の懸念。

《西条》・園児の減少が今後も懸念される。

《清野》・保育の特色を出し園児獲得に努める。

《芋井》・保育室の照明が切れ始めている。現在、蛍光灯を使用しているが、生産が終了し、購入することが出来ない。R3年度、未満児保育室と遊戯室の一部をLED照明へ取り換えた。R4年度になって、厨房の照明8本中4本が切れて取り替えが必要となっている。価格が高く、本体も取り替えなければならないことなどからお金がかかると思われる。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

《青池》・利用率の目標値を僅かだが上回った事。・コロナ感染防止に努めながら行事・保育の遂行が出来た事。・研修に積極的に参加出来た事。

《西条》・マニュアル作成完成につなげることが出来なかった。・途中入所で未満児が増となったこと。

《芋井》・利用率の目標値に達しなかった。7月に2名転園したため目標値が下がってしまった。・コロナウィルス感染症の感染防止に努めながら、保育、行事を予定通り実施することが出来た。・外部研修がリモートで開催されることが増え参加することが出来た。

② 次年度以降の取組み

《青池》・継続して園児確保の努力をする事。・コロナ感染に留意しながら継続して園児主体の保育を行う事。・地域・学校との連携をより強く図っていく事。

《西条》・感染対策を行い地域・小学校とのつながりを大切に生きていく。・園開放を行い園児の入園につなげる。

《芋井》・地域、小学校との連携、交流を図っていく。・コロナウィルス感染症に留意しながら保護者が参加できる行事を行っていく。・継続して園児の確保に努めていく。・一人ひとりの子ども達が安全な環境の中で、友だちと関わりながら主体的に遊べる環境をつくりだすに努めていく。